

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【公開番号】特開2017-43475(P2017-43475A)

【公開日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-009

【出願番号】特願2015-168395(P2015-168395)

【国際特許分類】

B 6 5 H 29/58 (2006.01)

B 6 5 H 31/24 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

B 6 5 H 29/22 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/58 B

B 6 5 H 31/24

B 6 5 H 37/04 D

B 6 5 H 29/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月27日(2018.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

シートを受け入れて第1トレイにシートを搬送する搬送経路と、

この搬送経路から分岐してシートを第2トレイに搬送する分岐経路と、

上記搬送経路と分岐経路との分岐位置よりも下流側の搬送経路に位置し、シートを第1ト

レイまたは分岐経路の何れの方向にも搬送可能な第1搬送ローラと、

上記分岐経路上に位置しシートを第2トレイまたは搬送経路の何れの方向にも搬送可能な第2搬送ローラと、

上記第1搬送ローラ及び第2搬送ローラによって搬送するシートの搬送長を認識するとともに上記第1搬送ローラ及び第2搬送ローラを制御する制御部と、

を備え、

上記制御部は、上記搬送経路を搬送されるシートが上記分岐位置を通過後にこのシートをスイッチバック搬送して上記分岐経路に一旦待機させ、後続シートと合わせて上記第1トレイに搬送する待機搬送と、上記搬送経路を搬送されるシートが上記分岐位置を通過後にシートをスイッチバック搬送して上記分岐経路を経由して第2トレイに搬送する第2トレイ搬送を行い、上記スイッチバック搬送の搬送速度をシート搬送長さによって異なることを特徴とするシート処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

この発明は、異なるトレイにスイッチバック搬送する際に、シートのバタ付くことの少ない装置の提供をその課題としている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明によれば、異なるトレイにスイッチバック搬送する際に、シートのバタ付くことの少ない装置が提供できる。